

みんな活

vol. 1
2026.07

みんなの市民活動を応援する情報紙

堺市市民活動
コーナーNEWS

NPO法人
からだところのスクール
(団体インタビュー P2)

市民活動コーナーのご案内

〒590-0078 堺市堺区南瓦町2番1号 堺市総合福祉会館2階

☎ 電話 072-228-8348 ☎ FAX 072-228-8352

✉ メール sakai-npo@fancy.ocn.ne.jp

📄 相談予約フォーム <https://forms.gle/HVdECSgEJJQ9ApiH6>

相談予約はURL、または二次元コードからお申し込みください。➡➡➡



業務時間

月曜・水曜～土曜日
午前10時～午後5時
※2026年4月から業務
時間が変更になりました。

休業日

火曜日・日曜日・祝日
年末年始
(12月29日～1月3日)

まずはお気軽にご相談ください

活動が続ける中で、「どこに相談すればよいかわからない」「団体だけでは整理しにくい」と感じることはありませんか。堺市市民活動コーナーでは、課題を一緒に整理し、次の一歩を考えるお手伝いをします。

市民活動を支える拠点

「堺市民活動サポートセンター」について

堺市市民活動コーナーの隣には、「堺市民活動サポートセンター」があります。

このセンターは、市民活動団体やNPO法人などが活動を行うための拠点として、事務所や作業スペース、印刷機などの資機材を提供しています。

また、団体同士の交流や情報交換の場としても活用されており、地域課題の解決に向けたさまざまな市民活動を支えています。

詳しくは、二次元コードよりご確認ください。



NPO法人 からだところの スクール

理事長 笠井厚子さん



事業の柱は3つ



私たちの主な活動は、障害児・者向け運動教室「チャレンジ教室」です。現在は8教室、約80名が参加し、水泳や陸上での運動、クラブ活動などを行っています。

また、指導者向け勉強会も実施しており、全国でも数少ないベビースイミングの指導者対象の講座には各地から参加者が集まります。



さらには地域の子育て支援サークルへ出向いて、薬膳や親子運動などの講座も行っています。

▲クラブ活動の一つ「ぼなべち」では、自立への第一歩として一汁三菜を作る料理教室を開催。

活動を始めたきっかけ

30代のころからスイミングスクールや幼稚園プール運営に携わる中、障害のあるこどもたちへの水泳指導の依頼を受けはじめました。その頃、公共の水泳教室の抽選に外れたダウン症の女の子が「私、ずっとプールを続けたい」と。保護者の方が希望者に声をかけ、教室が始まったのですが、口コミで参加者が増加。活動が広がる中で、「10年後も続けられる体制をつくりたい」「スタッフにも適切な謝金を払いたい」と考えるようになり、NPO法人を立ち上げました。

NPO法人からだところのスクール
(<https://npo-karakoro.org/>)



障害のあるこどもたちとその家族を対象に、約20年にわたり水泳や運動教室を運営している「NPO法人からだところのスクール」。

今回は、理事長の笠井厚子さんに、これまでの活動の歩みや市民活動コーナーの「個別サポート」による法人の課題整理についてお話を伺いました。

※「個別サポート」については、3ページめをご覧ください。

個別サポートで見つめ直した 団体の軸

設立当初から、市民活動コーナーへの相談や個別サポートを活用してきましたが、私以外のスタッフ全員が本業を持ちながら関わる体制に加え、コロナ禍で収入が減ったり、話し合いの機会も減少。「解散」が頭をよぎりだした2025年に改めてサポートを受けました。

中小企業診断士などの専門家の方に入っただきながら、月1回じっくりと話し合える場と時間を持てたことがとても価値があったと思います。代表として新規事業を模索したこともありましたが、話し合いの中で「それは活動の本筋ではない」ことをメンバーから指摘されました。もしサポートを受けていなかったら、私一人で突っ走っていたかもしれません。団体として大切にしたい価値観や方向性を整理し、スタッフ一人ひとりの想いや強みを活かしていく、というあり方を共有できるようになりました。また、「事業そのものに価値があり、個性も活かされている」と評価されたことは、大きな自信につながっています。

今後の展望

こどもたちへの支援は整ってきましたが、社会に出てからの居場所や仲間づくり、余暇支援などはまだ十分ではありません。こどもの成長や保護者の高齢化を見据え、水泳や運動を通じて関係をつなぎ続けることが重要だと感じています。生涯にわたり、家族も含めた仲間づくりや運動習慣を支える場を育てていくことが目標です。発達の特性や個性に合わせて長く続けられるようなサポートが大事、ということも個別サポートの中で得た気づきです。

団体の課題を
専門家と一緒に整理しませんか?

2026
年度

個別サポート エントリー団体募集



堺市内のNPO法人・市民活動団体等を対象に、公認会計士や中小企業診断士等の専門家からサポートが受けられる「個別サポート」を実施します。会計・税務、労務、事業計画、広報、資金調達、組織体制など、団体だけでは整理しにくい課題を、専門家とコーナースタッフが伴走しながら支援します。

- 対象団体数** 3団体
- 実施回数** 1団体につき5回程度
- 実施期間** 約6か月間
- 実施場所** 堺市市民活動コーナー、団体の活動拠点、オンライン等
- 申込方法** 二次元コードからエントリー
または堺市市民活動コーナーまで
ご連絡ください。 >>>
- 申込締切** 2026年7月31日



CHECK!!



最新の助成金情報やセミナー情報などを配信しています。詳しくは、二次元コードよりご確認ください。



助成金等情報

2026年度松翁会社会福祉助成事業

- 実施団体** 一般財団法人松翁会
- 関連URL** https://shouohkai.or.jp/zaidanhojin_shououkai/business/
- 内容・対象** 医療的ケア児者とその家族のQOL向上を目的に、備品購入、ICT機器、意思伝達装置、災害対策品、施設改修、研修会開催等を助成／医療的ケア児者を支援する民間の法人・団体等。法人格のない団体も、助成効果が期待できる場合は対象。
- 募集締切** 2026年7月31日必着
- 助成限度額** 1件あたり上限50万円



公園・夢プラン大賞2026

- 実施団体** 一般財団法人公園財団
- 関連URL** <https://yumeplan.prjf.or.jp/caution.html>
- 内容・対象** 全国の公園緑地等で実施した活動やイベント、これから実現したいアイデア・プランを募集し、審査・表彰する制度／公園を活用した活動に取り組む、または関心のある個人・グループ・団体・企業等
- 募集締切** 2026年9月25日
- 表彰・副賞** 賞状と最高10万円相当のギフト券(部門により異なります)



講座
①

SNSに活かすCanva広報講座

活動の魅力をわかりやすく届けよう

SNSやCanvaを活用し、活動の魅力をわかりやすく伝えるための講座です。チラシ作成やSNS投稿など、すぐ実践につなげられる広報の基本を学びます。

参加
無料

日時 2026年 **7月16日** (木) 14:00～16:00

会場 大阪いずみ市民生活協同組合堺東本部1階「とまとちゃんホール」
(堺市堺区南花田口町2-2-15)

講師 リタワークス株式会社 キーフ事業責任者 林田 全弘 さん

対象 堺市内で活動するNPO法人、市民活動団体等(広報担当者向け)

定員 30名(原則1団体2名まで)

申込方法 右記の二次元コードからお申し込みください



申込締切
2026年
7月9日 (木)

講座
②

信頼される
団体になろう!

会計・税務講座

市民活動団体・NPO法人等が押さえておきたい会計・税務の基本を学ぶ講座です。団体の信頼性を高め、安定した運営につなげたい方におすすめです。

参加
無料

日時 2026年 **8月3日** (月) 14:00～16:00

会場 大阪いずみ市民生活協同組合堺東本部1階「とまとちゃんホール」
(堺市堺区南花田口町2-2-15)

講師 大松祐介公認会計士・税理士事務所 大松 祐介 さん

対象 堺市内で活動するNPO法人、市民活動団体等(会計担当者向け)

定員 30名(原則1団体2名まで)

申込方法 右記の二次元コードからお申し込みください



申込締切
2026年
7月27日 (月)



堺市市民活動コーナー

☎ 590-0078 堺市堺区南瓦町2番1号
☎ 072-228-8348 📠 072-228-8352
✉ sakai-npo@fancy.ocn.ne.jp

相談に応じて、会計、労務、事業計画等の各分野における
専門家(行政書士・会計士等)相談も随時実施しています

市民活動の活性化を図る事を目的として、NPO法人・市民活動団体等に対し相談や情報提供等を行っております。

ホームページ



発行 堺市市民人権局市民生活部生涯学習課
企画編集 認定NPO法人大阪NPOセンター
発行日 令和8年7月1日
利用時間 月・水～土 10:00～17:00
※火・日・祝・年末年始除く